

関西新文化振興会 2014年活動報告

目 次

目 次	2
1. はじめに	3
2. 活動概要	4
1) 活動概略	
2) 専門性育成活動	
3) 調査研究活動支援	
4) ハルヒサマーフェス 2014	
5) 会合、広報活動、渉外活動、その他活動	
3. アンケート実施報告	8

1. はじめに

関西新文化振興会共同代表（書記） 猪岡佳太

関西新文化振興会にとって、三度目の夏が過ぎ去っていきました。この報告資料が発表される頃には、既に冬が深まっていることと思います。

関西新文化振興会は、nonki 共同代表（会長）のもと、ライトノベル・マンガ・アニメ等をはじめとする一連のサブカルチャー群をさす「新文化」を啓蒙、研究、振興するための諸活動を行うことを目的とした会です。これまでにやってきた活動をあげれば、ファン向け活動として、兵庫県西宮市において「ハルヒサマーフェス 2012」（2012 年 8 月 25 日・26 日）、「ハルヒサマーフェス 2013」（2013 年 8 月 24 日・25 日）、「ハルヒサマーフェス 2014」（2014 年 9 月 21 日）を開催しました。また学術研究関連活動として、兵庫県西宮市において「関西コンテンツツーリズム研究会 第一回調査報告会」（2012 年 8 月 25 日・26 日、関西コンテンツツーリズム研究会との共催）、「関西新文化シンポジウム」（2013 年 8 月 24 日）を開催し、我々の取り組みに興味を示した大学生等の調査研究活動をサポートし、若い力の育成にも取り組みました。

また、（一社）北近畿コンテンツポート（NCP）様の活動に協力させて頂き、「コンテンツツーリズム、ここが知りたい！」第二回に共同代表（書記）が登壇し、また「アニ玉祭 2014」（2014 年 10 月 11 日・12 日）での NCP 様のブース出展に際して会員を派遣しました。

以上に述べました通り、活動の幅は拡がりを見せており、多くの方々のご理解やご鞭撻により成長し続けております。しかし、関西新文化振興会が当初掲げていました「涼宮ハルヒ」シリーズのアニメ聖地である兵庫県西宮市にて、「ハルヒ」を盛り上げるイベントを行うことで、西宮市などの関係者へのアピールを行い、公式イベントへの機運を高めることを狙うことは十分に達成できたものと捉えています。その理由としては、2012 年 10 月から 11 月にかけて「SOS 団 in 西宮に集合よ！」が開催されたことや、2014 年 3 月から 4 月にかけて西宮市立鳴尾図書館において「涼宮ハルヒと阪神間の文学」が開催されたこと、そしてファン有志によって結成された NON 管弦楽団による「第 1 回定期演奏会」（2014 年 7 月 5 日）が開催され、アニメーション映画の放映から幾何か経った西宮の地において、ハルヒの存在感は十分に高まっていることをあげることができます。

このような状況下で、関西新文化振興会は次にどこを向いて活動していくべきなのでしょう。次年の活動としては、一つ目に学術研究関連活動の更なる拡がり求めて「会誌の発行」に力を入れて参りたいと考えています。2015 年 1 月には CanFly Group・釘宮疾病対策学術研究機構から『新萌学論集』や『萌研究論集』等の冊子の編集・頒布等の権利一切が、関西新文化振興会に譲渡されます。こうしたことを受け、関西新文化振興会の学術研究関連活動の強化を目指してまいります。そして二つ目に、他団体・サークルとの連携活動を重視して参ります。既に（一社）北近畿コンテンツポート様とは、連携した取り組みを進めて参りました。今後は他の団体・サークルとの連携した取り組みを進めていくことにより、会の行事運営機能等の強化を図って参ります。今後とも関西新文化振興会をお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。



2. 活動概要

1) 活動概略

- 1月12日 【会合】 第17回全体会合
- 3月22日 【専門性育成活動〔1〕】
「コンテンツツーリズム、ここが知りたい！」第二回 登壇・聴講
- 3月29日 【調査研究活動支援〔1〕】
ヒアリング調査（県立広島大学学生調査 ヒアリング対象者）
- 同日 【会合】 第18回全体会合
- 4月12日 にしきた公園時計塔除幕式 役員視察
- 4月19日 西宮市立鳴尾図書館「涼宮ハルヒと阪神間の文学」役員視察
- 5月5日 【広報活動】 「桜高新入生歓迎会!! 4じかんめ」サークル参加
- 5月24日 【会合】 第19回全体会合
- 6月 公式サイトアクセス不能事案（7月17日現在、回復している）
- 7月5日 「NON 管弦楽団 第1回定期演奏会」役員視察
- 7月20日 ハルヒサマーフェス2014 使用予定施設下見
- 8月2日 【研修】 役員研修旅行 1日目（舞鶴方面） 兼 NCP 打ち合わせ
- 8月3日 【研修】 役員研修旅行 2日目（宮津方面）
- 8月10日 「なら燈花会2014」役員視察
- 8月30日 【会合】 第20回全体会合
- 同日 【調査研究活動支援〔2〕】
珈琲屋ドリームにおける質問紙調査（県立広島大学学生調査 代理実施）
- 9月7日 【広報活動】 「こみっく☆トレジャー24」サークル参加
- 9月21日 【行事、調査研究活動支援〔3〕】 「ハルヒサマーフェス2014」実施
- 9月28日 【専門性育成活動〔2〕】
「記紀・万葉メディア・コンテンツ・ツーリズムシンポジウム」聴講
- 10月11日～12日 【調査研究活動支援〔4〕、広報・渉外活動】
「アニ玉祭2014」（北近畿コンテンツポート出展 ブース支援、県立広島大学学生質問紙調査 実施支援）
- 11月2日 【広報活動】 「COMIC★PARTY26」サークル参加
- 11月8日～9日 【調査研究活動支援〔5A〕】
アクタ西宮前円形デッキでの街頭質問紙調査（県立広島大学・神戸夙川学院大学学生調査 実施支援）
- 11月8日～21日 【調査研究活動支援〔5B〕】
にしのみや観光案内所での質問紙調査（県立広島大学・神戸夙川学院大学学生調査 実施支援）
- 11月15日 神戸夙川学院大学・夙川学院短期大学「夙川湊まつり」役員視察
- 11月22日 【調査研究活動支援〔6〕】
質問紙集計（神戸夙川学院大学学生調査 活動支援）
- 11月23日 【広報・渉外活動】 「参羽鴉 in 舞鶴赤れんがパーク 第2章ーそろそろ描いちゃう!? 踊っちゃう!ー」サークル参加
- 同日 【専門性育成活動〔3〕】 「全国アニメ聖地サミット in 豊郷」聴講

2) 専門性育成活動

関西新文化振興会の会員である者は、新文化に関する豊かな見識と教養を持ち、幅広い活動に対応していくための能力を養っていくことが求められる。そのことを踏まえて、2014年は3度の「専門性育成活動」を設定した。

活動〔1〕は、3月22日に舞鶴市内で行われた「コンテンツツーリズム、ここが知りたい！」第二回である。その第一部は「コンテンツツーリズムと商業活動」とのテーマであった。聖護院ハツ橋総本店専務取締役の鈴鹿可奈子氏による『「続ける経営」の中でのクロスメディア商材』というタイトルで、伝統や品質を守りつつ、新たな展開を見せていくことについて貴重なお話をお伺いできた。第二部「サブカルチャーから見たコンテンツツーリズムの現場と実情」では、講師として共同代表(書記)の猪岡が登壇した。



演題は「ファン活動と地域振興」とし、関西新文化振興会のこれまでの活動、「萌え」を叶える機能としての同人活動、アニメ聖地(巡礼)を空間性質の変容、また空間の捉え方における個々人の知識的・想像力の差異から捉えていくこと、そして地域をコンテンツで盛り上げることにについて理論的な部分と経験論的な部分を織り交ぜながら1時間以上解説等した。

活動〔2〕は、9月28日に開催された「記紀・万葉メディア・コンテンツ・ツーリズムシンポジウム」の聴講を行った。漫画家の里中満智子氏による基調講演から始まり、学生らによる発表、そして里中氏ほか有識者によるパネルディスカッションが行われ、奈良におけるコンテンツツーリズムの可能性などについて意見が交わされた。会場は終始穏やかな雰囲気の中聴講できる様子であった。

活動〔3〕は、11月23日に開催された「全国アニメ聖地サミット in 豊郷」の聴講とした。共同代表2名は別件により参加がかなわなかったが、KNPA会員が自主的に足を運び有意義な時間を過ごした。当日午前には山村高淑氏や柿崎俊道氏による基調講演が行われ、午後からは分科会やクリエイター響創塾が行われ、多くのアニメファンらが貴重な話に耳を傾けていた。なお、このイベントはNHKなどが取材をしており、注目度の高さが伺えるものであった。



3) 調査研究活動支援

関西新文化振興会では、大学生等の熱心な活動を応援する活動も行っている。今年は県立広島大学の学生1名、そして神戸夙川学院大学の学生1名の調査研究活動の支援を行った。

支援〔1〕は、県立広島大学の学生1名より依頼を受けて、関西新文化振興会の活動などについてインタビュー形式で話した。ちなみに、

関西新文化振興会の活動に関するインタビューは、これ以前に2名の学生から受けており、このインタビューは3例目となった。

支援〔2〕は、県立広島大学の学生1名との意見交換を経て、阪急神戸線西宮北口駅近くにある喫茶店「珈琲屋ドリーム」にて、アニメ「涼宮ハルヒ」シリーズのファンを対象としたアンケート調査を行うことを支援した。当日は学生1名の都合が付かず、共同代表2名が代理として行った。

支援〔3〕は、9月の「ハルヒサマーフェス2014」会場にて、支援〔2〕で行ったアンケート調査と同じ質問内容で、アニメ「涼宮ハルヒ」シリーズのファンを対象としたアンケート調査を行うことを支援した。これは、支援〔2〕を補完するために実施した調査研究活動支援である。

支援〔4〕は、さいたま市内で行われた「アニ玉祭2014」にてアンケート調査を行うことを支援した。そのイベントに（一社）北近畿コンテンツサポート（NCP）様が出展されており、共同代表との協議の結果、調査実施が実現したものである。当日は共同代表2名、県立広島大学の学生1名が参加し、アンケート調査を順調に行った。

支援〔5〕は、アクタ西宮前円形デッキでの街頭アンケート調査と、阪急西宮北口駅構内にあるにのみや観光案内所での留め置きによるアンケート調査を並行して行うことを支援した。これらアンケート調査は、西宮市民を対象とした調査であった。街頭アンケート調査では、学生2名のほか、共同代表2名が実際に調査員として支援した。

支援〔6〕は、神戸夙川学院大学の学生1名のアンケート調査により集まった回答を集計する作業を支援した。共同代表（書記）が学生のもとに赴き、集計活動やそれにより得られたデータの活用についてアドバイスした。

4) ハルヒサマーフェス2014

前年まで使用していた会場を諸般事情で使用することが出来ず、また前年までの活動で当初目指していた内容に達することが出来たため、2014年は前年開催の同人誌即売会で頒布されていた冊子、またハルヒ関連資料を持ち寄るスタイルで開催した。



会場は、KNPA の会合などで何度と使用してきた西宮市立夙川公民館和室とし、9月21日の10時30分から8時間行った。10名の参加者を集め、終始ゆったりとした時間を過ごせた。

なお、行事運営事務の軽減などからフライヤーは作成せず、広報は公式サイトやTwitterなどのソーシャルネットワーキングサービスを通して行った。またパンフレットも作成せず、代わりに注意事項が書かれたペーパーを用意し、受付を簡素化した。それにより、事務運営は非常に負担が軽くなり、また参加者にとっても内容が分かりやすいイベントである印象を受けたようであり、今後のKNPAが何らかの行事等を行っていくうえで、十分な示唆に富んだものとなったと捉えている。

5) 会合、広報活動、渉外活動、その他活動

会合は、次のとおり実施し、KNPAの活動について十分な意見交換等を行った。

- 1月12日 【会合】 第17回全体会合
- 3月29日 【会合】 第18回全体会合
- 5月24日 【会合】 第19回全体会合
- 8月30日 【会合】 第20回全体会合

会の活動を広く報せるための活動は、次のとおり実施した。一部は渉外活動と兼ねて実施し、KNPAの活動の可能性を拡げるための活動を行った。

- 5月5日 【広報活動】 「桜高新入生歓迎会!!4じかんめ」サークル参加
- 9月7日 【広報活動】 「こみっく☆トレジャー24」サークル参加
- 11月2日 【広報活動】 「COMIC★PARTY26」サークル参加
- 11月23日 【広報・渉外活動】 「参羽鴉 in 舞鶴赤れんがパーク 第2章ーそろそろ描いちゃう!?踊っちゃう!ー」サークル参加

8月上旬には、北近畿の観光の現状を把握し、今後のKNPAの活動に役立てるための経験を積むことを目的として、役員研修旅行を1泊2日で実施した。

- 8月2日 【研修】 役員研修旅行 1日目(舞鶴方面) 兼 NCP 打ち合わせ
- 8月3日 【研修】 役員研修旅行 2日目(宮津方面)

以上のほか、近畿地方の新文化の展開に関する活動の様々な現場を視察し、新文化に関するクリエイティブな活動を行うための見識や能力を高める活動を行った。

- 4月12日 にしきた公園時計塔除幕式 役員視察
- 4月19日 西宮市立鳴尾図書館「涼宮ハルヒと阪神間の文学」役員視察
- 7月5日 「NON 管弦楽団 第1回定期演奏会」役員視察
- 8月10日 「なら燈花会2014」役員視察
- 11月15日 神戸夙川学院大学・夙川学院短期大学「夙川湊まつり」役員視察

過去2年は、兵庫県西宮市にて「涼宮ハルヒ」シリーズに関するファン向け活動と、アニメ聖地に関するシンポジウムや研究会を行う調査研究活動を行ってきた。それに比して今年は、関西各地に活動を拡げ、我が会の可能性が様々なことを確認できたと信じている。

特に舞鶴を拠点として活動をしている(一社)北近畿コンテンツサポート様や、その代表理事のお一人である糸井宏樹氏との関わりは、舞鶴や関東での活動を実現することに実を結び、その功績に心より感謝申し上げたい。そして、県立広島大学の学生の「聖地・西宮」に関する研究に関わる調査活動を、会活動の一環として行って参りました。こうした意欲ある学生の取り組みについては、今後も会として出来る限りの支援を行っていきたくと存じています。

3. アンケート実施報告

*記述式回答は、回答されたまま掲載している。

※ このアンケートは、ハルヒサマーフェス 2014 来場者に対して行ったものです。

回答数 n=7

1. あなたのことをお教えてください。

(1) 性別	☐ 男性	5	
	☐ 女性	2	
(2) 年齢	☐ 9 歳以下	0	
	☐ 10 歳代	0	
	☐ 20 歳代	5	
	☐ 30 歳代	1	
	☐ 40 歳代	1	
	☐ 50 歳代	0	
	☐ 60 歳代以上	0	
(3) 職業	☐ 小・中学生	0	
	☐ 高校生・大学受験生	0	
	☐ 大学(院)・短大・専門学校生	4	
	☐ 教員・研究員	1	
	☐ 自営業	0	
	☐ 主婦(主夫)	0	
	☐ 無職・定年退職	0	
	☐ 会社経営・役員	0	
	☐ 会社員	2	
	☐ 事務系		2
	☐ 公務員	0	
	☐ 非正規社員	0	
	☐ その他	0	
(4) 住所	☐ 西宮市内	3	
	☐ 兵庫県内	1	
	☐ 神戸市		1
	☐ 兵庫県外	3	
	☐ 北海道江別市		1
	☐ 大阪府吹田市		1
	☐ 広島県広島市		1
	☐ 日本国外	0	

2. 今回行事や「涼宮ハルヒ」に関して教えてください。

(1) ① イベント全体の満足度は、5点満点中で何点ですか。線の上に○を付けてください。

- | | |
|---------------|---|
| ・ 満足 (5) | 1 |
| ・ ほぼ満足 (4) | 5 |
| ・ どちらでもない (3) | 0 |
| ・ やや不満 (2) | 0 |
| ・ 不満足 (1) | 0 |
| ・ 回答なし | 1 |

(1) ② ①の点数の理由を、よろしければ教えてください。

- 『ハルヒ』に関連する貴重な資料を多数読むことが出来たから。(5)
- イメージ通り (4)
- ・新たに会ったハルヒファンと談笑できた ・面白いハルヒ同人誌が見つかった (4)
- 自分的に、もっと長く居れば良かったと思いました。もっといろいろ話を聞きたかった！ (4)
- 様々な文献、作品が見れたので良かったです。(4)
- 読書会といっても、他では見ることのできない本や、ファンの中ではお宝といわれているであろうシロモノを見ることができる。(4)

(2) このイベントが開催されること何で知りましたか。当てはまる項目すべてに ✓ を付けてください。

- | | |
|-----------------------------------|---|
| ☐ 関西新文化振興会 | 6 |
| ☐ ツイッター | 1 |
| ☐ その他ウェブ | 0 |
| ☐ 関係者から聞いた | 4 |
| ☐ そのほか | 0 |

(3) ① 『涼宮ハルヒの憂鬱』(シリーズ)をご存知ですか。

- | | |
|------------------------------|---|
| ☐ はい | 7 |
| ☐ いいえ | 0 |

(3) ② ①で「はい」と答えられた方へ。一番好きな『涼宮ハルヒの憂鬱』(シリーズ)のキャラクターはいますか。

- | | |
|--------------------------------|---|
| ☐ いる | 5 |
| ○ ハルヒ (言葉ではむずかしいな) | |
| ○ キョン (モノローグが面白い) | |
| ○ キョン (いい味を出している) | |
| ○ 長門 (「百冊」を読むキッカケとなった) | |
| ○ 鶴屋 (キャラの性格、見た目、中の人 etc.) | |
| ☐ 特にいない | 2 |

3. アニメ聖地や、最近の西宮におけるハルヒ関連の動きに関わってお教えてください。

(1) ① アニメ聖地への「聖地巡礼／舞台探訪」の経験はありますか。

- | | |
|------------------------------|---|
| ☐ はい | 7 |
| ☐ いいえ | 0 |

(1) ② ①で「はい」と答えられた方へ。それは全部で何か所ですか。

- | | |
|----------|---|
| ・ 1か所 | 1 |
| ・ 2か所 | 1 |
| ・ 4か所 | 1 |
| ・ 7か所 | 1 |
| ・ 9～10か所 | 1 |
| ・ たくさん | 1 |
| ・ 無効票 | 1 |

(1) ③ ①で「はい」と答えられた方へ。これまでに訪ねられた場所のうち、印象深い場所を最大3か所あげてください。もし順位づけできる場合は、順位をつけてください。欄が足りない場合は裏面右側をご利用ください。

記入例) ○位「 作 品 名 」／ 地 名 (理 由)

- ・ 1位「けいおん！」豊郷（初めて訪れた聖地だから。黒板カードも面白かったの。）
- 2位「ハルヒ」西宮（北高からの夜景が美しかったの）
- 3位「らきすた」鷺宮（痛絵馬が面白かった）
- ・ 1位 阪急西宮北口駅前公園 1度なくなってしまった時計の復活はなかなか興味深いです
- 2位「――消失」サイゼリヤ北夙川店 上記に似た理由ですが、逆に舞台地、ゆかりのある場所が無くなってしまうのも、住宅街が舞台であることならではのかなとも思います
- ・ 1位『けいおん！』滋賀県犬上郡豊郷町
- 2位『まんが道』椎名町南長崎ニコニコ商店街
- 3位『らき☆すた』埼玉県鷺宮町
- ・ ラブライブ 秋葉原（東京都）・神田明神
- 涼宮ハルヒの憂鬱 夙川学院高校（兵庫県）・西宮
- ・ 北高、守口市駅、豊郷小
- ・ 甲陽園駅 自分にとっても思い出のある場所だから
- ・ ハルヒ／西宮

(2) ① アニメ聖地における「聖地巡礼者／舞台探訪者のマナー」はあると思いますか。

- | | |
|--------------------------------|---|
| ☐ あります | 6 |
| ☐ ありません | 0 |
| ・ 無回答 | 1 |

(2) ② ①で「あります」と答えられた方へ。それは具体的にどのようなことですか。それを全て、できるだけ詳しくお書きください。欄が足りない場合は裏面右側をご利用ください。

- ・ 住宅地などでさわぎすぎない

- ・住宅地では騒がない。 ・店内で写真を撮る時は許可を取る
- ・皆さんマナーを守っていると思います。
- ・実際に巡礼者を見かけたことはありませんが、ネット上にもマナー喚起を促すページなどがあるので、以前のように事件性のあるものは無くなっているのではと思います
- ・町の住民には迷惑をかけないこと
- ・近隣住民の方々の迷惑にならないように時間帯を考える ・撮影してはいけないエリアはもちろん撮影しないなど、ルールを理解し、なおかく遵守すべきだと思う。

(2)③ これまでに聖地巡礼者／舞台探訪者の様子を目にしてこられた中で、「これは良くない行動／行為である」と感じられたことはありましたか。

- | | |
|--------------------------------|---|
| ☐ あります | 2 |
| ☐ ありません | 5 |

(2)④ ③で「あります」と答えられた方へ。それは具体的にどのようなことですか。それを全て、できるだけ詳しくお書きください。欄が足りない場合は裏面右側をご利用ください。

- ・北高でなぜか関係ない作品の女装をする
- ・大声で騒ぐ ・巡礼者が集まり過ぎて交通の妨げになる

(3)① 各地のアニメ聖地において、キャラクターに扮する「コスプレ」を屋外で行うことや、アニメキャラクターのイラストなどを車体にあしらった「痛車」が走ることにについて、あなたはどのようにお考えですか。

【行事実施時】

- | | |
|--|---|
| ☐ どちらとも行うべきではない | 0 |
| ☐ コスプレはすべきでないが痛車は走ってもよい | 0 |
| ☐ コスプレはしてもよいが痛車は走るべきでない | 0 |
| ☐ どちらとも問題はない | 7 |
| ☐ そのほか | 0 |

【通常時】

- | | |
|--|---|
| ☐ どちらとも行うべきではない | 3 |
| ☐ コスプレはすべきでないが痛車は走ってもよい | 2 |
| ☐ コスプレはしてもよいが痛車は走るべきでない | 0 |
| ☐ どちらとも問題はない | 1 |
| ☐ そのほか | 1 |

(3)② ①の回答の理由をお教えてください。欄が足りない場合は右側空白をご利用ください。

- ・通常時でもほどほどにコスプレはして良いと思う
- ・イベント実施時は、そのアニメに興味ある人が来るはずなので、コスプレ・痛車は喜ぶネタとなる。ただし、通常時では、アニメを嫌う人もいる可能性があるためダメであると考えます。
- ・通常時コスプレはしてもいいと思うが、あまりハデなものは見るとしんどいかも。
- ・行事開催時は、主催者がルールを明示して、イベントをコントロールすればよい。そうでないときは個人の責任でやればよい。個人でのコスプレ、痛車活動を一般的にコントロー

ルしたいなら、広くガイドラインを周知したり、相談に対応できるような組織（のようなもの）を運営すべきだろうと思う。

- ・ イベントの規模にもよりますが、アニメ聖地であることを理解された地域でのイベントでのコスプレ、痛車は問題ないと思います。ただ、いくら聖地としてなじみのある土地であっても、一般の住民が存在する限りはイベントと通常時とを分けるべきだと思うので、通常時にはコスプレも痛車も控えるべきだと思います。
- ・ 町の住民に迷惑をかけないよう行事実施時以外はアニメを連想させる行為はしないようにする必要があります。
- ・ ルールを守る上では別に問題はないのではないかと思います。

(3) ③ 「コスプレ」を屋外で行うことや「痛車」が走ることにについて、その場所が西宮（北口周辺、甲陽園周辺など）である場合、あなたはどのようにお考えになりますか。

【行事実施時】

- | | |
|--|---|
| ☐ どちらとも行うべきではない | 1 |
| ☐ コスプレはすべきでないが痛車は走ってもよい | 0 |
| ☐ コスプレはしてもよいが痛車は走るべきでない | 0 |
| ☐ どちらとも問題はない | 5 |
| ☐ そのほか | 1 |

【通常時】

- | | |
|--|---|
| ☐ どちらとも行うべきではない | 1 |
| ☐ コスプレはすべきでないが痛車は走ってもよい | 3 |
| ☐ コスプレはしてもよいが痛車は走るべきでない | 0 |
| ☐ どちらとも問題はない | 2 |
| ☐ そのほか | 1 |

(3) ④ ③の回答の理由をお教えてください。欄が足りない場合は右側空白をご利用ください。

- ・ 上の質問回答と同じ理由。ただ、甲陽園周辺では通常時でも痛車が走っているため問題ないと考えます。
- ・ 上記①②の答えに準じる。あとは地元関係者とイベント主催者がきちんと運営するプロセスできめていってほしい。
- ・ ②にも共通した考えではありますが、西宮の聖地と呼ばれる場所は住宅街に存在するので、たとえ行事であっても一般住民の方とのすみわけが難しいのではと思います。なので、どういった場合でも、理解されにくいコスプレ・痛車は控えるべきと考えます。
- ・ 西宮市は高級住宅街であり文教都市であるため目立つような行為はすべきではない。
- ・ ルールを守る上で、行うのであれば大丈夫ではないかと思う。

(4) ① 現在、各地のアニメ聖地において、それであることを活用した観光・地域振興が行われています。あなたは、そうした振興活動の是非をどのようにお考えですか。A群、B群について、それぞれ1つずつ ✓ してください。

【A群】

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ いい動きであると思う | 6 |
| ☐ よくない動きであると思う | 0 |
| ☐ どちらとも言えない | 1 |

【B群】

- | | |
|--|---|
| ☐ 活発に行われるべきである | 4 |
| ☐ 抑え目・控えめに行うべきである | 1 |
| ☐ どちらとも言えない | 2 |

(4) ② ①の回答の理由をお教えてください。欄が足りない場合は右側空白をご利用ください。

- ・ 大っぴらにアニメが受け入れられるのはうれしい。
- ・ アニメを用いた地域振興自体はいい動きだと思う。(アニメをきっかけにして地域のことを知ることができるなどメリットが多いので) ただ、住民感情(アニメに関して寛容のか、拒否的か)の配慮も必要なので活発的に行うかどうかについては、その土地次第になると考えます。
- ・ B群については、マナーを守っていればどんどんしてもらっていいと思います！
- ・ 基本的に、観光や地域振興に「こうしてはいけない」というものはないと思うから。単に、参加者や周囲住民が嫌な思いをしなければよいと思う。新しい動きはどんどん模索して、人や金やカルチャーが流れ続けることをめざしてほしい。
- ・ アニメを使って振興すべきか否か、そもそも観光振興すべきか否かは、作品や地域によって事情は様々だと思います。
- ・ 無理にアニメを活用することには反対です。各地の観光協会の皆様が合意された時にのみアニメを活用すればよいと思います。
- ・ ラッピング電車が走っていて、電鉄会社とコラボしたりすることによって観光客の増加につながるから良いと思う。

《クロス集計》

＊ 問3－（3）①と問3－（3）③のクロス集計

【凡 例】

- ☐ どちらとも行ふべきではない . . . A
☐ コスプレはすべきでないが痛車は走ってもよい . . . B
☐ コスプレはしてもよいが痛車は走るべきでない . . . C
☐ どちらとも問題はない . . . D
☐ そのほか . . . E

【集計結果】

①行事時	①通常時	③行事時	③通常時	回答数
D	A	A	A	1
D	A	D	B	1
D	A	D	D	1
D	B	D	B	2
D	D	D	D	1
D	E	E	E	1
0	3	1	1	A
0	2	0	3	B
0	0	0	0	C
7	1	5	2	D
0	1	1	1	E

【解 釈】

- 一般行事時は問題ないが、一般通常時や西宮では行ふべきではない 1
 行事時は問題ないが、一般通常時は行ふべきではなく、西宮通常時は痛車は走ってよい 1
 一般通常時は行ふべきではないが、一般行事時や西宮では問題ない 1
 行事時は問題ないが、通常時は痛車は走ってもよい 2
 いかなる時・場所であっても問題ない 1
 一般行事時は問題ないが、一般通常時や西宮については意見がある 1

* 問3－(4)①【A群】と【B群】のクロス集計

【凡 例】

【A群】

- ☐ いい動きであると思う . . . I
☐ よくない動きであると思う . . . II
☐ どちらとも言えない . . . III

【B群】

- ☐ 活発に行われるべきである . . . i
☐ 抑え目・控えめに行うべきである . . . ii
☐ どちらとも言えない . . . iii

【集計結果】

A群	B群	回答数
I	i	4
I	iii	2
III	ii	1
6	4	I
0	1	II
1	2	III

【解 釈】

アニメ聖地であることを活用した観光・地域振興は、

- いい動きであり、活発に行われるべきである 4
 いい動きであると思うが、活発か抑え目かはどちらとも言えない 2
 いいか悪いかはどちらとも言えないが、抑え目に行われるべきである 1

関西新文化振興会 2014年活動報告

編	関西新文化振興会		
発行	2015 年 1 月 1 日	頒布記号	KNPA0012
発行者	関西新文化振興会	頒価	関西新文化振興会が定める価格
編集代表	猪岡佳太	Web Site	http://knpa.info
印刷	大阪市総合生涯学習センター印刷コーナー 等	Mail	kaicho@knpa.info